

発禁本ー S A D E （2000）

SADE

メディア 映画
ジャンル ドラマ エロティック 文芸
製作国 フランス
色彩 Color
時間 100分
初公開日 2003/05/24
公開情報 コムストック
映倫 R-15

【キャッチコピー】
いけない、彼を見つめては。それを読んでは。
犯されていく…

【解説】
“サディズム”の語源でもある文学史上最もスキャンダラスな作家マルキ・ド・サドを主人公に描く禁断の官能ドラマ。サド侯爵の生涯において最も闇に包まれた時代にスポットを当て、サドと彼により性に目覚めていく少女の姿を通してサドの意外な一面を浮き彫りにしていく。主演はフランスの名優ダニエル・オートウイユ。共演に「恋ごころ」のジャンヌ・バリバル、「ロベルト・スッコ」のイジルド・ル・ベスコ。監督は「トスカ」のブノワ・ジャコー。
フランス革命最中、50歳のマルキ・ド・サドは牢獄に閉じ込められていた。その人生の大半を牢獄の中で暮らしてきたサドは、愛人であるサンシーブルの援助もあって獄中生活をそれなりにエンジョイする術を身につけていた。ある日、彼はサン・ラザールの刑務所から元修道院で貴族のための刑務所ピクピュスに移送される。そこで彼は16歳の純真無垢な伯爵令嬢エミリーと出会う。貴族の娘である彼女は革命の魔の手が自分にも迫っていると感じ、未だ経験のない彼女の性に対する好奇心は日に日に強まっていた。そんなある日、彼女はサドによって書かれた禁断の発禁本を手にするのだった…。

【クレジット】

監督	ブノワ・ジャコー	Benoit Jacquot	
製作	パトリック・ゴドー	Patrick Godeau	
原作	セルジュ・ブラムリー	Serge Bramly	
脚本	ジャック・フィエスキ ベルナール・ミノレ	Jacques Fieschi Bernard Minoret	
出演	ダニエル・オートウイユ マリアンヌ・ドニクール ジャンヌ・バリバル グレゴワール・コラン イジルド・ル・ベスコ ジャン＝ピエール・カッセル	Daniel Auteuil Marianne Denicourt Jeanne Balibar Grégoire Colin Isild Le Besco Jean-Pierre Cassel	マルキ・ド・サド サンシーブル（コンスタンス・クズネ） サントゥロ夫人 フルニエ エミリー